

令和6年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」
国土交通省・鹿児島県入賞作品(絵画)

国土交通大臣賞



鹿児島市立伊敷小学校6年 南 伶奈
「命を守る備え 大切に」

国土交通事務次官賞



鹿児島市立宮川小学校6年 小田 李音
「早めのひなで助かる命」

国土交通事務次官賞



霧島市立天降川小学校6年 野崎 宏太
「逃げろ!」

県知事賞 最優秀賞



鹿児島市立郡山中学校2年 岸 歌凜
「命を守ろう」

みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間
6/1→30
かけ崩れ防災週間 6/1→7

命を守る
不透過型
透過型

土砂災害防止についての
絵画・作文を募集します

土石流、地すべり、がけ崩れなどの
土砂災害のようすや砂防しせつ
(砂防えん堤など)を見学したときに
見たこと、感じたこと、考えたことを
ドンドン送ってください。

応募について

内容・大きさ 絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で小学生
低学年は2～3枚(800～1,200字)、高学年は3～4枚(1,200～1,600
字)、中学生は4～5枚(1,600～2,000字)。
どちらも未発表のものに限ります。

応募期間 令和7年6月1日～9月15日まで

応募資格 小学生・中学生

送り先 あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、
都道府県庁砂防主管課
「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて

賞 最優秀賞/優秀賞

発表 令和8年2月中

令和8年3月中旬に国土交通省又は各都道府県において行います。
これまでの入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトで見るができます。
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html

どしやさいがいのようなす

砂防読本

シラス

(P 6)

火砕流

(P 6)

土砂災害警戒情報

(P 2 3)

避難指示

(P 2 3)

《用語解説》

今から約2万5千年前、錦江湾の湾奥の火山噴火により、火砕流が周辺に流れくんだり、積もったので、軽石や火山灰から成る地層です。

主に鹿児島県を中心とした九州南部一帯に広く分布しています。

火山噴火により、溶岩・軽石・火山灰などが高温の火山ガスと一体となって、火口より斜面を流れくだる現象です。一般に、その温度は100～1000℃と高く、速度は秒速数10～100メートル以上ときわめて速く、火砕流がおそってきたら車でも逃げるのができません。高温なガスのため、通り過ぎたところはすべて焼きつくされます。平成3年6月3日、雲仙普賢岳の火山噴火に伴い発生した火砕流は、43名もの人々の命を一瞬のうちにうばいました。

火砕流による災害は、火山災害の中で最も恐ろしいものの一つです。

過去のデータにもとづき、どれくらいの雨が降ったら土石流やがけ崩れが発生するか、基準をあらかじめ決めておき、それを上回ったときに、土砂災害が発生する危険が迫っていることを地方気象台と都道府県が共同で発表する情報です。市町村長は、土砂災害警戒情報の発表や、川やがけの状況などを踏まえて、土砂災害の発生が予想される場合は、住民に対して避難を指示します。

被害の危険が目前に迫っている場合に、市町村長が避難を指示することです。